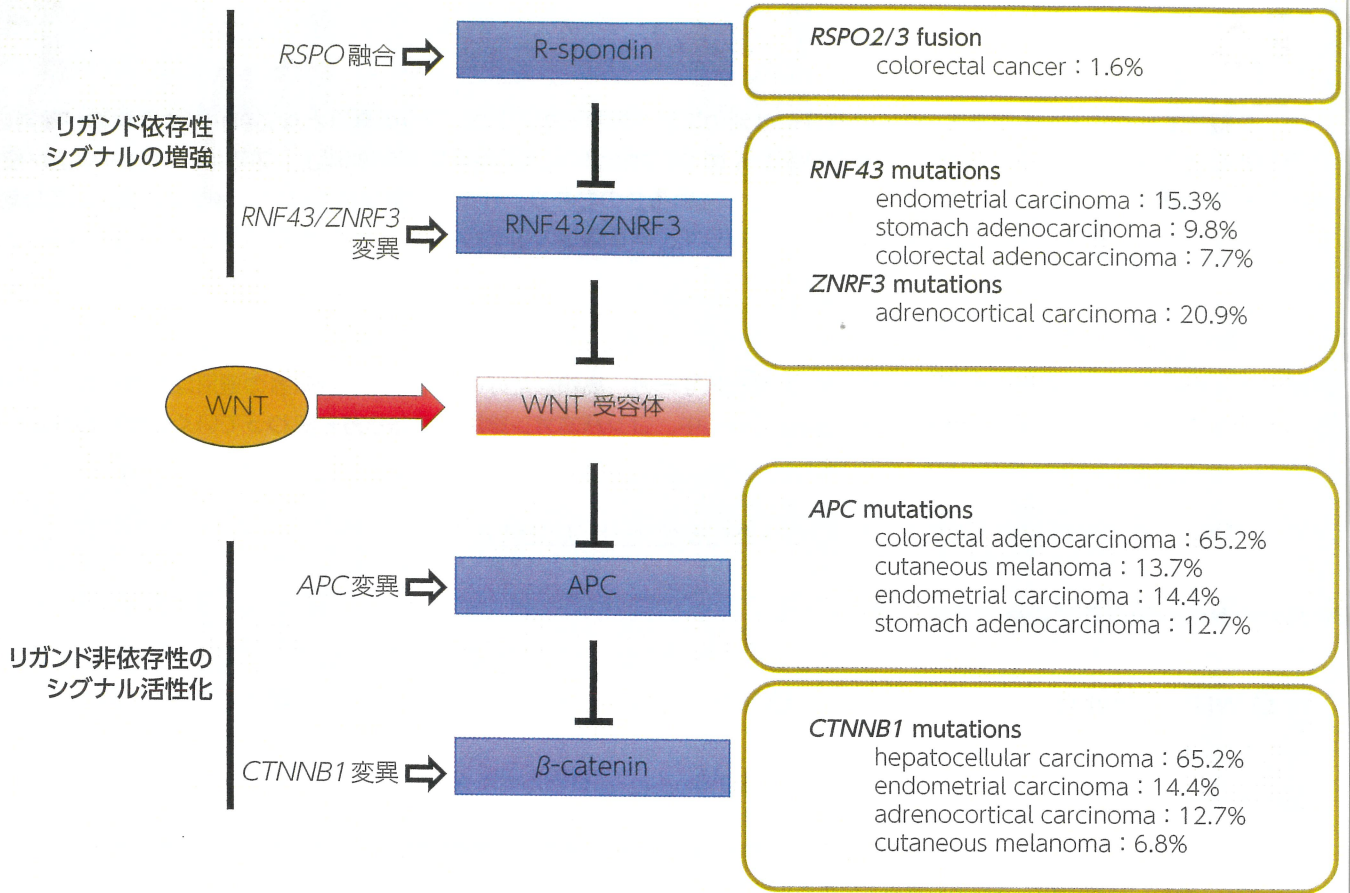


# WNT



## WNTシグナル経路にかかわる遺伝子異常

腫瘍に認められるWNTシグナル経路に関連する遺伝子変異はここに挙げた4つの因子にかかわるものが比較的多く認められる。The Cancer Genome Atlas (TCGA) studyのデータ<sup>10,11)</sup>に基づいて、それぞれの遺伝子頻度の多い腫瘍を挙げたが、機能を考慮して、*RSPO*は融合遺伝子、*RNF43*、*ZNRF3*、*APC*は遺伝子変異 + deep deletion、*CTNNB1*は遺伝子変異の率を示している。